

同時発表：北海道運輸・航空記者クラブ
北海道庁 道政記者クラブ

令和2年12月11日

鉄道局 鉄道事業課

北海道の鉄道ネットワークに関する関係者会議の開催について

極めて厳しい経営環境にある JR 北海道に対する地域支援については、平成30年に国と地域関係者で今年度までの方向性を確認し、各々取組を進めてきました。

今般、同社における経営改善に向けた取組状況や国における法改正・同社への支援継続に向けた検討状況、地域における取組状況等について、関係者間で情報共有し、令和3年度以降の国及び地域による同社の取組への協力、支援の方向性を議論するため、以下のとおり「北海道の鉄道ネットワークに関する関係者会議」を開催します。

- 1 日 時：令和2年12月12日（土） 14：00～（90分程度）
※取材可（フルオープン）
- 2 場 所：北海道庁本庁舎3階 知事会議室
- 3 議 事：（1）JR 北海道の経営自立に向けた取組状況と
今後の見通しについて
（2）地域の取組等について
（3）意見交換
- 4 出席者：別添参照
- 5 取材等（報道機関の方へ）：
 - ・取材については、別紙1「取材要領」のとおり、12月12日（土）10：00までに、北海道運輸局広報対策官へ必ずFAXにて事前登録（別紙2「取材申込書」）をお願いします。
 - ・当日は、13：40までに会場に集合してください。会場前で受付及び検温、手指消毒にご協力をお願いします。
 - ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、マスクをご着用いただくとともに、身体的距離の確保、現地担当者の指示に従って譲り合って撮影くださいますようお願いいたします。また、「1社1カメラ、1ペン」（ムービーはカメラ・アシスタントの入室可）へのご協力をお願いいたします。当日37.5度以上の発熱のある方、風邪の症状のある場合は取材をご遠慮願います。
 - ・取材に当たっては、必ず社名入りの腕章を着用し現地担当者の指示に従ってください。

- ・ 駐車場はありませんので、来場の際には公共交通機関等をご利用ください。
- ・ 閉庁日のため、庁舎への入場につきましては、西側玄関から地下守衛室で受付を済ませ、ご入場ください。

<問合せ先>

(議事について)

国土交通省 鉄道局鉄道事業課 JR担当室 課長補佐 杉浦

T E L 03(5253)8111 (内線 40532)

直 通 03(5253) 8530 F A X 03(5253) 1635

(開催庶務関係について)

北海道運輸局 交通政策部交通企画課 渋谷、小林

T E L 011(290)2721 F A X 011(290)2716

(取材登録先)

北海道運輸局 総務部広報対策官 遠藤

T E L 011(290)2711 F A X 011(290)2701

北海道の鉄道ネットワークに関する関係者会議 出席者名簿

うえはら 上原	あつし 淳	国土交通省 鉄道局長
すずき 鈴木	なおみち 直道	北海道知事
しまだ 島田	おさむ 修	北海道旅客鉄道株式会社 代表取締役社長
かとう 加藤	すすむ 進	国土交通省 北海道運輸局長

【オブザーバー】

〔8線区アクションプラン実行委員会の自治体代表〕

西川 将人	旭川市長
蝦名 大也	釧路市長
辻 直孝	北見市長
松野 哲	岩見沢市長
岩倉 博文	苫小牧市長
加藤 剛士	名寄市長
石垣 雅敏	根室市長
北 猛俊	富良野市長
真貝 康一	日本貨物鉄道株式会社 代表取締役社長

(敬称略、順不同)

取材要領

1 事前申込みについて

取材を希望される方は、取材申込書（別紙4）により、北海道運輸局広報対策官まで必ずFAXにて事前申込みをお願いします。

事前申込みがない場合は取材が出来ませんので、ご注意ください。

- (1) 申込期日は厳守をお願いします。（12月12日（土）10：00必着）
 - ・申込先（FAX番号） 011-290-2701（北海道運輸局広報対策官宛て）
- (2) 取材申込書に以下の事項を記載してください。
 - ・所属クラブ名
 - ・会社名及び部署名
 - ・取材者の役職・氏名（取材者全員の役職・氏名を記載願います。）
 - ・連絡先（代表者1名で可。携帯電話番号など）
 - ・テレビカメラ持ち込みの有無

2 取材場所での留意事項について

- (1) 駐車場はありませんので、来場の際には公共交通機関等をご利用ください。
- (2) 閉庁日のため、庁舎への入場につきましては、西側玄関から地下守衛室で受付を済ませ、ご入場ください。
- (3) 取材に当たっては、必ず社名入りの腕章を着用し、現地取材担当者の指示に従ってください。
- (4) 当日は、13：40までに会場に集合してください。会場前で受付及び検温、手指消毒にご協力をお願いします。
- (5) 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、マスクをご着用いただくとともに、身体的距離の確保、現地担当者の指示に従って譲り合って撮影くださいますようお願いいたします。また、「1社1カメラ、1ペン」（ムービーはカメラ・アシスタントの入室可）へのご協力をお願いいたします。当日37.5度以上の発熱のある方、風邪の症状のある場合は取材をご遠慮願います。

